

## ■ 指導者

コミッショナーへのクレーム

レフリーはテクニカルファウルを宣告できる。  
大会主催者への報告→マンツーマンディレクター→マン  
ツーマン推進→都道府県協会への報告

指導者が勉強する幅が少なくなった

育成年代に習得すべき技術獲得を優先する考え方をお願い  
したい。

ゾーンを利用した戦術を考えることができないため、相手チー  
ムとの駆け引きでのおもしろさが薄まっている

指導者がやりたいことと育成世代の選手たちに学ばせなけ  
ればならないことを理解することが必要。

基準は分かっているにもかかわらず勝てるという考えでマンツーマ  
ンを選手に指導していないケースがある

プレイヤーズファーストの観点で、選手が学ぶべきものを  
大切にするために実施している施策であることをご理解頂  
きたい。

ミニにおいて指差しさえしていれば旗が上がらないという指導  
をしている指導者有り

そのような誤った考え方を是正していくよう講習会等引き  
続き推進活動を継続させていく。

アイソレーションオフェンスが増えている

一人の選手がボールを持ち続けるオフェンスは良いオフェ  
ンスではなく推奨しない。

ヘルプディフェンスをされにくい場所へ移動するだけというオ  
フェンスが展開され、オフボールオフェンスプレイヤーの技術  
が向上されないケースがある

マンツーマンで守ることができないのではなく、現状の基  
準規則において対応できるものと考えている。マンツーマ  
ンディフェンスの技術向上を目指して頂きたい。

シュートセレクションを教え、良いシュートを打つために  
ボールを動かし人を動かすことを目指して頂きたい。

育成年代では1対1を推奨するもののディフェンスが多くい  
る状況で無理なショットをすることは学ぶべき良い判断と  
は異なる。

アイソレーションオフェンスは一つの戦術であり、これを  
禁止することは難しいと考えている。指導者がアイソレー  
ションに頼ることはプレイヤーズファーストにつながらな  
いという考え方を持つことが大切と考える。

## ■コミッショナー

赤旗をあげる回数が少ない

残り2分の赤旗は慎重になり拳がらないケース：

勝敗が旗で決まる場合がある

基準統一ができていない

ミニ：指導する意味で積極的に黄旗を活用する  
中学：許容範囲を広げ、マンツーマンをやる前提でのプレーは良く見極めていく。

## ■運用

大会運営に人が足りない

コミッショナー設置費用がない

未登録チームに指導が困難

方針の異なる指導者への指導

## ■制度

ゾーンオフense・ディフェンスをコーチ・選手ともに知らない  
高校以上にどのような影響があるのか

中学校レベルで「育成すること」と「勝つこと」の両立  
を選手にどのように指導し、指導者の方々に伝えていくべきか

中学校チームは部活動の位置づけの中での活動であることを考えると、専門性の低い顧問が指導しているチームへの配慮やアプローチを考えるべきである